

株式会社エフエムみしま・かんなみ

放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 30 年 11 月 22 日 (木)
2. 開催場所 三島市一番町 2-29
三島商工会議所 4 階 会議室 E
3. 委員の出席
 - ①委員の総数 6 名
 - ②出席委員数 5 名
 - ③出席委員の氏名
岡山 一夫、中山 勝善、一藤木 秀光、白井 由美子、高田 靖子
 - ④放送事業者側出席者
杉山 喜徳 (代表取締役)、遠藤 真里 (総務部)

4. 議 題

第 1 号議案 明治維新 150 年記念特別番組
『三島宿 ～門前に打ち寄せた波～』についての講評

第 2 号議案 次回開催日について 他

5. 議事の概要 明治維新 150 年記念特別番組
『三島宿 ～門前に打ち寄せた波～』についての講評

第 1 号議案 対象番組 明治維新 150 年記念特別番組
『三島宿 ～門前に打ち寄せた波～』
についての講評

放送日時 9 月 30 日(日) 13:00～13:30
ナレーション 杉本弓華

報告内容 江戸城無血開城から1ヵ月半後、三島宿内は北伊豆を守る官軍と旧幕府方の遊撃隊による一触即発の睨み合いとなった。この時、戦火に見舞われるかもしれない宿場の危機を、本陣家当主・世古六大夫と三嶋明神宮司・矢田部盛治の二人が救ったという話は広く知られるところだが、具体的に何をしたのかについてまで語れる人は少ない。今年には明治維新から150年目の年に当たる。これを記念して、幕末期に様々な動乱の波を被ることになった三島宿の様子を紐解きながら、世古、矢田部の活躍劇について探っていく。今回の番組取材では、世古六大夫について、ほとんど知られていない事実も浮かび上がった。

第 2 号議案 次回、開催日について 他

6. 審議内容

第1号議案 番組の講評

- 組み立てがうまくできていて、歴史の流れが分かりやすかった。
- 明治維新と三島の係わりについて詳しく知らなかったが、点と点が初めて線で結ばれて、ハッキリしたという印象だった。
- 郷土の歴史をよくぞ深くまで掘り下げてくれた。三島は歴史がある街なので、第二弾、第三弾に期待したい。
- 幕末の三島について、全体像がよくつかめた。
- 三島の街を救った二人の英雄について、改めて偉業の大きさを感じ取られた。
- 歴史に弱い自分にとっては、内容が難しかった。短い時間に詰め込まず、いくつかに分けてわかりやすく紹介してほしい。

～といった意見がありました。

第2号議案 次回番組審議会の開催日程 平成31年1月を予定

- 7. 審議機関の答申又は改善に対してとった措置及びその年月日
特になし
- 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における
好評の内容、方法及び年月日
 - ① 議事録などをファイルとして供覧
 - ② エフエムみしま・かんなみの
11/23(金) 「Come Come FLYdday」
11/24(土) 「WEEKENDナチュラル♪」の時間内で放送
 - ③ 静岡新聞に掲載 平成30年11月24日(土)の記事
- 9. その他の参考事項
特になし

株式会社エフエムみしま・かんなみ